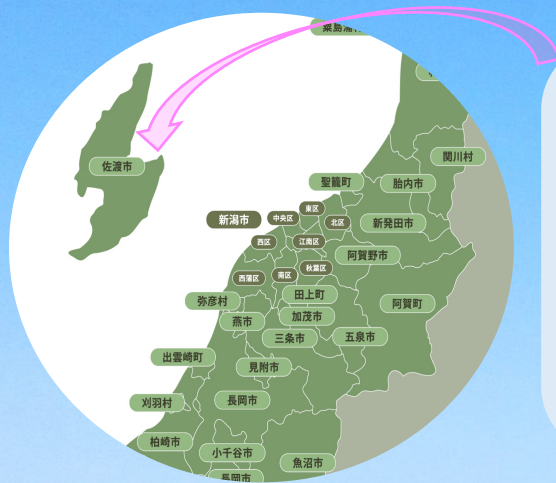




本校の副校長である佐藤尚治が、佐渡看護専門学校にて開催された実習指導者合同研修会にて講演を行いました。当日は、佐渡看護専門学校と新潟県長岡市にある中央看護専門学校の教職員の皆様、基幹病院のスタッフの皆様がオンラインで繋がり研修が行われました。

「今どきの学生の特徴を踏まえた効果的な指導方法の実際」というテーマのもと、“マインドセットを変える”（マインドセット：自分の中にある固定概念や習慣）ことの重要性につて、佐藤副校長の経験を踏まえ講演が行われました。皆さんとても熱心に参加され、これまでの、そしてこれからの看護教育のあり方について考えを深める機会となりました。

研修後は、佐渡看護専門学校の学校長（佐渡総合病院病院長）、事務長、両校の副校長、本校の教務主任と、教育や臨床現場の現状やこれからの看護教育についてお話しをさせていただき、とても貴重な時間となりました。佐渡看護専門学校副学校長の木戸先生と本校の佐藤副校長は、看護について、看護教育について学びを共にした旧友であり、このご縁をもとに、今後は学校同士交流を深め、教育の質の向上に向けて取り組んでいく予定です。



左：佐渡看護専門学校 木戸寛子副学校長
中央：佐渡太鼓体験交流館たこう館佐野未佳さん
右：佐藤尚治副校長



佐藤尚治副校長、佐渡看護専門学校 佐藤賢治学校長、木戸寛子副学校長・市川一之事務部長